

～ 地域ボランティアとの連携 ～

○読み聞かせ ○シルバー開放日 ○花植え

都留市立都留文科大学附属小学校

1 目的と経緯

- ・「開かれた学校」をめざして、校長の呼びかけにより地域にお住まいのボランティアの皆様（開地地域協働のまちづくり推進会・学校評議員・その他）に協力していただき、読み聞かせ・シルバー開放日・花植え活動を令和5年度より行っている。

2 内容

①読み聞かせ

- ・目的：児童に読書への興味・関心を喚起させ、読書意欲を育てる。
- ・実施：5月，6月，7月，9月，10月，11月，12月1月まで各1回，2月2回（年10回）
各学年3回実施できるよう計画
- ・校長が計画立案，協力者依頼。
- ・2名の方に「附属小タイム（12:50～13:10）」に来ていただき、読み聞かせをしていただいている。

②シルバー開放日

- ・地域の方の指導により，楽しく活動しながら交流を深める。
- ・実施10月24日（金）午前中
前半（1・2・3年生）＝伝承遊び：ビー玉・おはじき・だるま落とし・あやとり・コマ回し・けん玉
後半（3・4・5・6年生）＝グラウンドゴルフ
- ・協力 協働のまちづくり推進会・学校評議員・その他
当日の指導，グラウンドゴルフのコース設置をしていただく。
（用具は都留市体育館から借用）
- ・校長が計画立案，協力者依頼。

③花植え

- ・目的：学校の環境整備のため，地域にお住まいの方と協力して花植えを行う。
- ・実施：7月，11月：年2回
- ・教頭が計画立案，協力者依頼。
- ・花植え後のプランターは，地域の8事業所に届けている。

3 成果と課題

- 子どもたちはそれぞれの交流をととても楽しみにしている。
- 協力者と一緒に植えた花を児童が分担して水やりを行い，児童により学校の環境整備が進められている。届け先の事業所の方は喜んでくださり，大切に花を育ててくださっている。
- 協力者から，「今年はいつやるのか，次はいつなのか。」というような声が聞かれ，交流が定着してきていることが伺える。
- 協力者は，子供たちのために関わっていきたいという意識を持っている。
- 交流の機会を重ねるごとに地域の方々との関わりが濃くなり，地域や地域の方々とのつながりを大切にする気持ちが育ってきている。

